

第四次青梅市農業振興計画

令和8(2026)年3月
青梅市

はじめに

本市では、平成28(2016)年3月に第三次農業振興計画を策定し、担い手の育成、農畜産物の6次産業化への支援など様々な農業施策を進めてきました。一方で、本市農業を取り巻く社会経済構造は、少子高齢化の進展、市場のグローバル化、ICT化の進展など、急速に変化を遂げています。

市内の農業生産に目を向けますと、都市近郊にありながら、多摩川や御岳山など豊かな自然環境を活かし、露地野菜やウメ、ユズ、カキなどの果樹、茶などの多様な農畜産物が現在も継続的に生産されています。一方で、担い手の高齢化や農業の後継者不足、遊休農地の増加といった社会変化、課題への対応が急速に求められています。

これら課題への対応として、国では、平成 27(2015)年4月には、都市農業の安定的な継続を図るとともに、防災など多面的な機能の適切かつ十分な発揮を通じて、良好な都市環境の形成を資することを目的に「都市農業振興基本法」が成立し、平成 28(2016)年5月には「都市農業振興基本計画」が策定されました。また、都市農業を「あるべきもの」と位置付けた都市農業振興基本法の理念が根付き、「みどりの食料システム戦略」「稼ぐ農業経営の展開」「担い手の確保・育成」などが推進されています。

さらに、令和7(2025)年4月には新たな「食料・農業・農村基本計画」が策定され、食料の安定供給の確保、農業の持続的な発展、農業の振興などを大きな柱とし、食料・農業・農村施策の改革を進め、若者たちが希望を持てる「強い農業」と「美しく活力ある農村」の創出を目指しています。

これら国などの動向を踏まえ、この度、本市の農業を維持・発展させ未来につないでいくため、「青梅ならではの農があるまち」を将来像とし、新たに第四次農業振興計画を策定いたしました。

本計画の策定にあたり、基本理念を「市民生活に貢献する持続可能な農業」と定め、また、「稼げる農業の推進」を新たな基本方針として掲げることで、代々農業を継承している農業後継者や新規就農者などといった次世代の担い手の育成・確保ならびに農家の経営基盤強化の支援を最優先に進めてまいります。都市近郊という立地条件を活かし、新規就農者のみならず、意欲ある高齢者や法人など多様な担い手の参画を促進するとともに、地域一体となって農地を次世代へつなぐ取組を推進いたします。

本計画を行政、農業者、市民、関係団体など、地域一体で進め、市民が農業に接する機会を確保し、本市農業の魅力が再発見され、農業者と市民の相互理解がより一層図られることを期待しております。

結びに、本計画の策定にあたり、「青梅市農業振興対策審議会」委員の方々をはじめ、アンケート調査やヒアリングに御協力いただきましたすべての皆様と御関係者様各位に心から感謝申し上げます。

引き続き、本市農業振興への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 8 年 3 月

青梅市長 大勢待 利明



目次

第1章 農業振興計画について	1	第5章 将来像実現のための施策展開	23
(1) 農業振興計画とは	2	(1) 計画の体系	24
(2) 計画策定の趣旨	2	施策方針1 多様な担い手の確保・育成【重点】	25
(3) 計画の位置付け	2	個別施策1-1 認定農業者への支援	26
(4) 計画の期間、目標年次	4	1-2 農業後継者・女性農業者への支援	28
(5) 農業を取り巻く情勢	4	1-3 新規就農者の確保・定着支援	32
第2章 本市の概況	5	1-4 農業法人の参入支援と民間企業との協業等の推進	34
(1) 本市の歩み	6	1-5 新たな担い手の確保・育成	36
(2) 人口	6	施策方針2 競争力の高い農畜産物生産と高付加価値化の推進	39
(3) 土地利用	7	個別施策2-1 ブランド化等による付加価値向上	40
第3章 本市農業の現状と課題	9	2-2 ICTを活用した高付加価値化・販路拡大	42
(1) 農業生産・農業経営の現状	10	2-3 6次産業化支援による高付加価値化	44
(2) 農家・担い手の現状	10	2-4 農業経営体の育成	46
(3) 農地の現状	12	施策方針3 農地の保全・活用と農業生産力の向上【重点】	49
(4) 販売の現状	12	個別施策3-1 優良農地の保全・活用	50
(5) 農業産出額の現状	13	3-2 営農環境の整備・保全	52
(6) 従前計画の評価・実績	14	3-3 機械導入や新技術等による生産性の向上	54
(7) 農業振興の課題	17	3-4 農業委員会・JA等と連携した農地保全	56
第4章 本市農業の将来像	19	施策方針4 持続可能な農業生産と地産地消の推進	59
(1) 将来像	20	個別施策4-1 農畜産物の安全・安心の確保	60
(2) 計画策定の視点	20	4-2 農畜産物の地産地消の推進	62
(3) 基本理念	20	4-3 地場農畜産物の利用拡大	64
(4) 基本方針	21	4-4 環境に配慮した農業の推進	66

施策方針5 青梅の特色を活かした農業の推進	69
個別施策5-1 特色を強みとした農業の推進	70
5-2 市街地の農地活用	72
5-3 農業振興地域等の農地活用	74
5-4 食育の推進	76
5-5 農地の多面的機能の活用	78
第6章 農業振興計画における目標	81
(1) 基本指標	82
(2) 将来像実現のための目標	82
(3) その他の基本指標	83
(4) 計画推進に向けた各主体の役割と推進体制	85
(5) 計画の進行管理とP D C Aサイクル	87
資料編	89
(1) 農家へのアンケート	90
(2) 市民へのアンケート	107
(3) 策定体制と経過	116
(4) パブリック・コメントの実施結果	118
(5) 用語説明	120

別紙 青梅市農業経営基盤強化促進基本構想*

